

「男子ソフトテニス部活動 穴吹中モデル'24」チャレンジの道すじ

～ 明日 **もっと** やってみたいことがある部活動 ・考える部活動 ～

1年 7人 2年 4人 3年 3人

平日 放課後～18:00
休日 8:00～11:00

場所 穴吹スポーツ
広場、清月屋敷

指導者 湯浅(主)坂東(副)
猪本(指)原(指)

単独 合同 輸送()

枠組み1

- 1 時間を守る、休日を守る
- 2 熱中症・けが等には全員で注意する

枠組み2

【部活動指導員との関係】
技術指導 } 両面から
生徒指導 } バックアップ

- 1 指導員がおいでたら、基本、担当教員は**帰校**する(下校指導も願います)
- 2 **連絡を密**にとり空白の時間を作らない
- 3 生徒と連絡を取るときは、基本**担当教員を通じて**保護者に連絡(さくらメールで)

生徒の姿勢

2つの目標(大きな目標・小さな目標)

- 1 西部ブロック個人・団体優勝
- 2 指導者からのアドバイスを意識して練習・試合に取り組む

- 1 誰に対してもあいさつができる
- 2 **2つの目標**を意識した練習
- 3 仲間や相手に敬意を払う
- 4 課題を見つけ、それを意識した練習をする
- 5 プレーだけでなく礼儀やあいさつを大切にして周囲から頑張りを認められるチーム・選手になる

教職員の姿勢

- 1 練習**時間**は必ず**守る**
- 2 できたことは必ず**褒める**(ボイスシャワー)
- 3 できないことはできるようになるための**方法を教える**
→できないことを理由に叱らない
- 4 **チーム**にする・全員を育てる、もうひとつの自分の学級と意識する
- 5 欠席したとき元気がない時のフォロー
- 6 保護者・指導員との**連携密**
- 7 練習場所の安全面・清潔さ等の**環境保持**
- 8 メリハリのある練習になるよう、**タイムマネジメント**を意識させる
- 9 保護者、部活動指導員、地域の方等へ**感謝の気持ち**を持つ
- 10 ミーティング等で**部員の心身の状態を把握し、的確な目標を持って練習**させる
→モチベーションを保つための助けとなる